

としょかんぽう

No.23

東北福祉大学図書館報
Tohoku Fukushi University Library News

TFUL News
2016 June

◇ Table of Contents ◇

- ❖ 図書館・本・出会い … 1
 図書館・本との出会い
 図書館長 星山 幸男
- ❖ 図書館員からのオススメ本 … 2
 インターネットで賢く探す!?
- 特集 データベース活用法 —
- ❖ 新聞記事&統計検索 … 3
 就活にも! 勉強にも! 役立つ?
- ❖ 使ってみた … 4
 メディカルオンラインの紹介
 健康科学部 准教授 下山田 鮎美
- ❖ 論文検索データベース … 5
 色々なデータベースを使ってみよう
- ❖ 番外編 … 6
 検索のコツ 教えちゃいます
- ☐ 図書館からのお知らせ … 7
 スタッフ紹介
 編集後記

図書館 本 出会い

－ 図書館・本との出会い －

図書館長 星山 幸男

私と図書館との出会いは、中学生の頃である。定期試験の前などに勉強のために利用した。図書館でやるとなれば

か頭に入るような錯覚を覚えて行っていたが、実際は近所のラーメン屋によるのが楽しみだったような記憶がある。いずれにしても図書館の本当の利用の仕方はまだ分かっていなかった。

大学に入ると、統計資料やちょっと古い専門書を読みたい時などに利用していた。私は社会学部だったので、社会調査のデータ分析のために農業センサスなどの統計書を基礎資料としてよく利用した。この頃は探している資料に出会うことが楽しかった。図書館とのこんな付き合いは大学院時代も続き、公的機関が出しているさまざまな資料にお世話になった。皆さんも学生時代に、資料に出会う喜びを味わってほしいと思う。

それから、学生時代に出会った本の中で、アンデルセンの『絵のない絵本』がとても印象に残っている。青年の部屋に夜な夜な月が差し込んできて、世界各地で見たことを話してくれるという筋立てになっていた。その物語から私なりにいろいろ想像してみるのが楽しくて、すっかりファンになった。ところがある時、私が最初に読んだものとは違う出版社から出された同じ本で、挿絵が入っているのを見つけて、すごくがっかりしたことを覚えている。『絵のない絵本』になぜ勝手に絵を入れるのだ！ アンデルセンのこの本を知ったこと、余計な挿絵に落胆したこと、すべて本との出会いであり、そこに楽しみがあることも教えてもらった。



『 絵のない絵本 』

東京書籍

H.C.アンデルセン 著

鈴木徹郎 訳

所 在：学生閲覧図書

請求記号：949.78/アン/学関

ー インターネットで賢く探す!? ー

図書館員 からの おススメ本

「ん、奔渡? なんて読むの? で、これは何??」こんな時、PC やスマートフォンを開いて、Google のテキストボックスにキーワードを打ち込みませんか?

「誰でも調べる楽しみを実感できる時代がきた。」とこの本の著者大串さんが言うように、‘調べる’ことを楽しみながら、さらに賢くかつ正確な情報を迅速に探したいですよね。ではこの本を読むしかありません!

17 章からなるこの本は、インターネットでの調べ方のコツや日ごろ疑問に思う事、参考になるサイトの URL 等が紹介されています。画像、音楽サービスやショッピング情報なんかも入っていて、優れものですよ?

さて、私は図書館の人間なので 15 章で取り上げられている「Google Scholar^{スカラー}」について紹介します。これは、世界中のデジタル化された学术论文が検索でき、かつ読むことができるデータベースのこと。図書館開催の論文検索ガイダンスでは、国立情報学研究所の「CiNii^{サイニイ}」などと共にちょっとだけ扱いますが、便利な検索の仕方などが載っている参考になります。

著者の大串^{なつみ}夏身さんですが、私もしばらく勘違いしていましたが女性ではなくて男性です。そして図書館学に関しての本を多く出していてこの業界では有名な方ですが、『DVD で映画を楽しむ世界史』という本も出しています。

‘読む’のもいいし、‘サーフィン’するものよし! 自分に必要だと思うところをピンポイントで参考にしてみるのもいいですよ。

『調べるって楽しい!』
インターネットに情報源を探す



青弓社 大串 夏身 著

所 在 : 学生閲覧図書

請求記号 : 007.58/オオ/学関

※ 奔渡...ほんと、地名。北海道厚岸郡厚岸町。

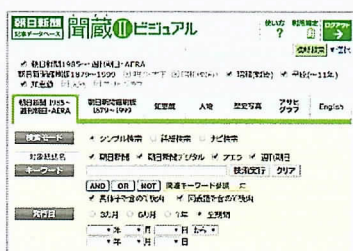
(図書係 : 八巻 千穂)

新聞記事 & 統計検索

－ 就活にも！勉強にも！役に立つ？ －

スマホなどの普及によりネットでニュースを見ることがありますが、正しい情報を得るためには、新聞記事や統計・白書などのデータベースの活用をお勧めします。

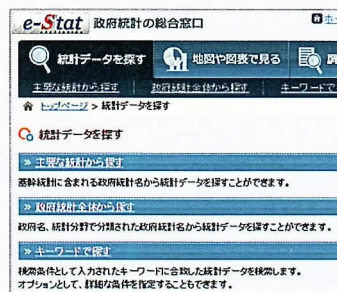
朝日新聞の「聞蔵Ⅱビジュアル」では、文化やスポーツ、社説などジャンルごとに検索ナビ検索や新聞記事・週刊朝日・AERAの記事が同時にできる横断検索等があります。



また「知恵蔵」は、最新の現代用語が約 8000 語収録されているので、その解説も調べることができます。河北新報の「^{カーデ}KD」では、主に東北 6 県を中心とした新聞記事で、地域に密着した情報を得ることができます。検索した記事の紙面は、テキスト情報と共にイメー

ジ画像を表示・印刷できるのも便利です。その他「^{マイサク}毎案」(毎日新聞)、「ヨミダス歴史館」(読売新聞)のデータベースもありますので、各社の社説や新聞報道をそれぞれ入手し、比較・分析する手段としてもお勧めです。経緯や史実を調べるだけに留まらず、新聞を読むことで読解力や文章力を磨いたり、社会の動きや気になる企業や業界を調べて就職活動に利用したりと活用の幅が広がります。

統計や白書などを調べたい場合は、「e-Stat」や「^{イースタット}e-Gov」のデータベースを利用すると便利です。「e-Stat」では『統計サイト検索・リンク集』内に各省が発行している白書・統計一覧が掲載されています。その一覧から該当する白書や統計を探す方法や「e-Stat」のトップ



ページでは調べたい統計などキーワード検索する方法などがあります。白書のデータは、HTML 形式や PDF 形式、統計では Excel データなどで閲覧が可能です。必要な統計データをダウンロード後は、グラフなどに加工することで様々な場面で活用することができます。色々な方法で新聞記事や統計など情報収集し、多方面から比較・分析をしてみましよう。＊ 新聞記事データベースは学内で検索が可能です。（閲覧係：五十嵐 智子）

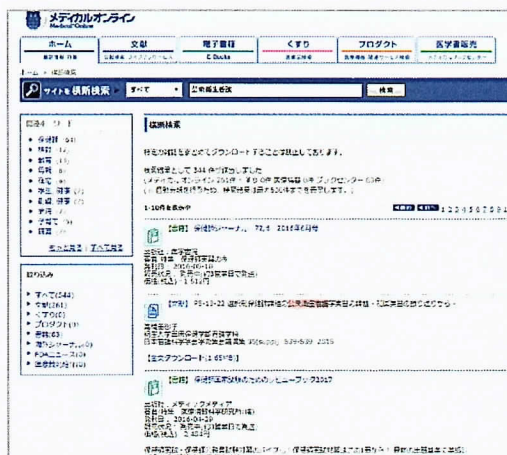
－ メディカルオンラインの紹介 －

健康科学部 准教授 下山田 鮎美

使ってみた

私はこれまで、多くの学生さんたちのレポートを拝読してきました。そして、それらのレポートを通じ、同じ「自分の考えを

述べる」にしても、入念に下調べをしてあるか否かで説得力に雲泥の差がでることを痛感してきました。そのため、学生の助言にあたる際には、「なんでそう考えたの?」「文献調べてみたの?」などと、多くの質問を投げかけてきたように思います。このような助言をうけ、しどろもどろになった経験、大学生であればきっとありますよね。



さて、このようなとき、ぜひ使っていただきたいのが本学の電子図書館です。電子ジャーナルや電子ブック、各種データベースが含まれており、書籍や雑誌の内容を電子データで読むことが可能な場合があります。たとえば、私は、医学文献の検索や全文閲覧が可能な「メディカルオンライン」というサイトを使用することがありますが、試しに「サイト横断検索」で、私

の専門領域である「公衆衛生看護」というキーワードを入力してみたところ、文献が 185 件（大多数が全文ないしアブストラクトのダウンロード可）ヒットしました。ご自分のキーワードではどうなるか、ぜひ試してみてください。

大学生になると、自ら学び考えることを要求される場面が飛躍的に増えます。それらによって培われた能力は、皆さんたちが社会で生き、社会に貢献していこうとする際、いろいろな形で生かされていくことになります。本学ではそのような学生さんたちを支援するシステムをたくさん導入していますので、ぜひそれらを活用しながら、豊かな学生生活を送ってくださいね。

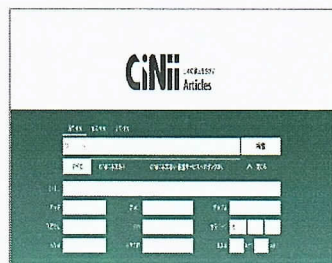
* メディカルオンラインは学内で検索が可能です。

論文検索 データベース

－ 色々なデータベースを使ってみよう －

論文を検索するときには DB（データベース）を利用します。
それぞれの DB の特徴を見ていきましょう。

論文を検索するときに多く利用されるのは「^{サイニー}CiNii」です。
検索の時点で CiNii に本文のあるもののみを表示させる
ことも可能です。論文によってはオープンアクセスや機関リポ
ジトリ等で論文が公開されているものもあり、自宅でも利用
する事ができますが、定額アクセスとなっているものは、自宅
の利用は制限されてしまいます。その場合は、大学構内からの接続であれば利用する
ことができます。



CiNii で本文を見ることができなかった論文の論題を「Google」や「Google
scholar」を使って検索すると PDF が出てくることがあります。Google scholar は検索
エンジンである Google で検索した場合の検索結果から、学術記事のみを抜きだして表
示する DB であり、G-mail でログインすることで「マイライブラリ」や「アラート」等の機能を
使うことができます。



次に、電子ジャーナルの公開を主とする DB
「^{ジェイ ス テ ー ジ}J-STAGE」。公開されている全ての論文を
PDF で見ることができ、動画や音声などの電子
付録がついているものもあるため、より具体的な
内容を参照することが可能です。学協会が発行している学会誌・論文誌のみを公開し
ているため、大学で発行している紀要などが出てこないという点で、他 DB との使い分け
をすることができます。

DB で調べた論題や内容で分からない言葉が出てくるのは当然。そんな時には事典や
辞書の DB、「^{ジャパンナレッジ}JapanKnowledge Lib」や「Wikipedia」を利用するようにしましょう。

＊ JapanKnowledge Lib は学内で検索が可能です。

(閲覧係：鈴木 純平)

－ 検索のコツ 教えちゃいます －

番外編

データベースを利用して、思うように検索結果を得られなかったことってありませんか？ そんな時は、キーワードを変えて検索するとうまくヒットすることがあります。

例えば「仙台」「宮城」「東北」と地域を変更したり、「子ども」「児童」「小学生」と言葉を変えたり、同じ単語でも「かな」や「漢字」、また、類似語等で検索してみると、多くヒットしたり絞り込んだり、検索結果が変わります。著者や年代などと掛け合わせて検索も可能ですので、キーワードを上手に変えて検索するのがコツです。

様々なデータベースを利用して論文情報を得た後は、本文を閲覧したいと思いますよね？ 最近は各データベース内で、すでに公開されている論文を見つけることもあります。でも、全ての論文がすぐに閲覧できるわけではありません。そこで役に立つのは、Google や Google ^{スカラー} scholarです。『論文検索データベース』の記事でも紹介されているように、「論題」で検索するのがコツです。

次に^{オーバック}OPACで本学図書館の所蔵検索もお勧めです。OPAC では、論文が掲載されている「雑誌名」で検索をします。『紀要』など同タイトルの雑誌が複数ヒットすることもあります。その場合は、発行先に注目してみましょう。該当雑誌の所蔵が確認できたら、巻号にもチェックしてみてくださいね。所蔵があれば、図書館内で閲覧・複写が可能です。このように一つの雑誌を探すにも、論題、雑誌名、発行先、巻号などの基本的な論文情報を正確に得ることもコツなんですね。色々な方法で検索してみてくださいね。



入手できなかった論文を手に入れる方法は、他にもあります。複写の取寄せのサービスの「文献複写申込」です。取寄せの日数や料金は掛かってしまいますが、申込は図書館 3F カウンターで行っていますので、ぜひ利用してみてくださいね。

(閲覧係：五十嵐 智子)

図書館からのお知らせ

☆夏季休業中の長期貸出

期 間：平成 28 年 7 月 21 日（木）～

返 却 日：平成 28 年 9 月 14 日（水）

対象資料：図書

＊ベストセラーも含む。貸出冊数は通常と同じ。

変更の際は、図書館内掲示・HP 等でお知らせします。

☆展示情報

実施中の展示・・・2F フロア「大学生に効く本」

期間：5 月 12 日（木）～7 月 13（木）

今後の展示予告

・オリンピック（リオデジャネイロ）関係の展示・・・7 月 14 日（木）～

＊展示の詳細・変更は、図書館 HP で確認できます。

－ スタッフ紹介 －

4 月より異動になりました奥山です。図書館にはタイトルだけでも興味深い書籍が山ほどあります。朝の書架整理の際もつい立ち止まってしまうほど！学習にも存分に活用頂ける場なので、ご利用をお待ちしています。

（図書館：奥山^{おくやま} みどり）

こんにちは！4 月から図書館で働いている武田と言います。去年までは皆さんと同じ本学の学生でした。業務に早く慣れて、皆さんのお役に立てるように頑張ります！

（図書館：武田^{たけだ} 圭矢^{けいや}）

－ 編集後記 －

今回 23 号から「としょかんぼう」はリニューアルしました！文字の大きさ等にも考慮し、読みやすいように紙面の拡大を試みましたが、いかがでしょうか？お気づきかしら？みなさんのところに響く「としょかんぼう」を目指して、図書館の面白ネタや最新の情報をお届けして参ります。

《五十嵐・菅原・鈴木・八巻》

東北福祉大学図書館報「としょかんぼう」No. 23 2016 年 6 月

編集・発行 東北福祉大学図書館 〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

TEL: 022-717-3309 FAX: 022-717-3309

E-mail: etsuran@tfu-mail.tfu.ac.jp

<http://www.tfu.ac.jp/libr/>